

評価基準

資料1

評価項目		企画提案書記載事項	評価の視点	配点
1	提案概要	本業務の実施目的をどのように理解し、どのような方向性で実施するか等を記載する。	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。	5
			提案内容が市民サービスの向上及び業務の効率化が図られるものであるか。	5
2	システム要件 ①入退室管理機能 ②連絡メッセージ機能 ③利用予定・実績管理機能 ④イベント管理機能 ⑤保護者機能 ⑥本部・管理機能	以下の内容について記載する。 ・システムの基本構成 ・システムの運用方法 ・機能一覧表の機能 ・機能一覧表以外の機能	機能一覧表の要件に対応できているか。対応できない項目の代替案は実現可能な提案となっているか。機能要件以外で効果的な機能提案があるか。	15
			利用者（放課後児童クラブ職員・保護者・児童）が簡易に使用できるシステムか。	25
			状況に応じて柔軟な対応が可能なシステムか。（例：途中入退室への対応、本部機能設定（2段階権限）、帰し間違い防止対策、保護者が登録するアプリ・メールアドレス数など）	15
3	運用支援	仕様書「6 業務内容（4）運用支援等」に記載のある各項目への対応を具体的に記載する。	利用者（放課後児童クラブ職員・保護者・児童）への操作説明に係る研修体制は整っているか。	30
			利用児童の登録等の初期設定や必要な帳票の作成、その他運用に関する支援体制が充実しているか。	20
			利用者（放課後児童クラブ職員・保護者・児童）の問い合わせ等、迅速に対応できる支援体制か。	20
			システムの仕様変更された場合の支援体制は整っているか。	5
4	セキュリティ対策	仕様書「7 個人情報保護及びセキュリティ対策」に記載のあるセキュリティ対策を具体的に記載する。	仕様書に記載するセキュリティ要件を満たしているか。	10
5	その他追加提案等	提案仕様書に記載している事項の他に、本業務に資すると考えられる提案がある場合、記載する。	本業務の実施に有効、有益な留意事項や追加提案等が、具体的に記述されているか。	5
6	導入スケジュール、実施体制	導入スケジュールと実施体制を記載する。	導入までに十分な準備を行える効率的かつ合理的なスケジュールとなっているか。実施体制が明確に示され、かつ適切な人員配置が行われているか。	15
7	実績	様式3「事業実績書」を参照しながら記載する。	国、都道府県、市、又は独立行政法人における、同種又は類似業務の実績があるか。	15
価格		次の式で算出する。「15×（1－提案価格/総事業費）※小数点以下第3位を四捨五入」		15
合計				200